

提案に当たって

神奈川県政の推進につきましては、日頃から格別のご支援を賜り、深く感謝申し上げます。

現在、人口減少と少子高齢化が進み、社会課題は一層複雑化・多様化している一方で、社会全体でデジタル化が加速度的に進展しています。

こうした社会環境を踏まえ、これからの時代においては、県民の利便性を高めるとともに、誰もがデジタルの恩恵を受け、安全で安心して暮らせる環境を整えることが重要です。

本県では、「いのち輝くマグネット神奈川」を基本理念として掲げ、県民一人ひとりのいのちを輝かせるとともに、人やものを引きつける魅力を持った神奈川の実現のために、デジタルの力を積極的に活用することとしています。

令和8年度当初予算は「いのち輝くマグネット神奈川の実現」に向けた予算としており、子ども・子育て支援や県内経済・産業の活性化に向けた取組を進めるほか、共生社会の実現や災害対策などに着実に取り組み、誰もが安心して暮らせるやさしい社会の実現を目指していきます。

一方で、こうした本県の取組を着実に進めるためには、国による施策・制度の改革が必要なものが少なくありません。

そこで、国の施策・制度・予算に関する提案をとりまとめましたので、是非、ご理解をいただき、令和9年度の予算編成及び施策の展開に当たり、特段のご配慮とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

令和8年8月

神奈川県知事 高橋祐治